

「野鳥は空に花は野に ～南三陸ナチュラリスト列伝～」



写真出典：「野鳥は空に花は野に 南三陸鳥類目録
～志津川愛鳥会 30 周年記念出版～」

著：田中完一（1982）
出版：三陸印刷株式会社

南三陸自然史講座、第三回目となる今回のテーマは「野鳥」です。

かつてこの町には「志津川愛鳥会」という小中学生を対象とした民間の会がありました。社会教育や環境学習、学童保育、NPOといった言葉どころか概念もなかったであろう昭和28年、旧志津川町十日町の一角でその会は誕生し、多くの子ども達がそこに集い、学び、巣立って行きました。

残念ながら現在は活動を休止していますが「森里海ひと いのちめぐるまち 南三陸」をまちの将来像に掲げ、森林経営の「FSC」と養殖漁業の「ASC」のダブル国際認証取得、志津川湾の「ラムサール条約湿地」への登録、イヌワシ生息環境再生プロジェクトの推進など、環境保全とその賢明な利活用を重視した、官民共同の現在のまちづくりの源流の一端に「志津川愛鳥会」があるのではないかと思います。

今回は、志津川愛鳥会の創始者である田中完一（さだかず）氏と、会の成立や発展に深く関わった人々を中心に「野鳥は空に花は野に～南三陸ナチュラリスト列伝～」と題してお話します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



主 催：南三陸ネイチャーセンター友の会
日 時：令和元年 7 月 18 日（木） 19:00～20:30
場 所：南三陸町生涯学習センター 第一研修室
南三陸町志津川字新井田 165-1（TEL：46-1351）
講 師：鈴木卓也（南三陸ネイチャーセンター友の会 会長）
参加費：無料



講師プロフィール
鈴木 卓也（すずき たくや）
南三陸町志津川字清水浜出身
小学 4 年の春に志津川愛鳥会の門を叩く。
南三陸ネイチャーセンター友の会 会長、
南三陸町文化財保護委員、他